平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名　双信電機株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6938　URL　http://www.soshin.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 鶴田　栄一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長　(氏名) 上岡　崇　TEL 03-5730-4500
四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,782	△3.7	187	△41.3	211	△31.7	125	△47.2
23年3月期第2四半期	6,005	41.7	318	—	308	—	237	—

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　100百万円　(△53.7%)　23年3月期第2四半期　217百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	8.04	—
23年3月期第2四半期	15.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,803	11,744	79.3
23年3月期	14,962	11,722	78.3

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　11,744百万円　23年3月期　11,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—	4.00			
24年3月期(予想)			—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	△0.3	370	△25.1	420	△23.1	260	△37.2	16.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　有
連結業績予想の修正については、本日(平成23年10月28日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	15,600,000 株	23年3月期	15,600,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,232 株	23年3月期	1,204 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	15,598,782 株	23年3月期2Q	15,598,919 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は業況の変化などにより業績予想と乖離する結果となりうることをご承知おきください。なお、上記予想に関する事項は添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における経済情勢は、懸念された東日本大震災の国内経済への影響は被災各社の回復が想定より早まったことにより、第２四半期後半にはほぼ震災前の状態まで回復いたしました。しかしながら、急速な円高の進行や欧州での金融不安の拡大など先行きに対する不透明感が高まっており、輸出関連企業を中心とする企業業績への影響が危惧される状況となっております。

当社グループを取り巻く環境は、産業機器市場は中国を中心とする設備投資需要が好調であった反面、半導体製品の価格下落に伴う製造装置の需要が急減するなど明暗が別れる状況となりました。一方、情報通信機器市場はパソコンの伸びが鈍化したものの、スマートフォンやタブレット型情報通信端末の世界的な需要の高まりにより需要は高水準に推移いたしました。

当社グループにおきましては、ノイズ関連市場向けのノイズフィルタは主力としている工作機械向けが好調に推移しましたが、半導体製造装置向けの需要が減少したことにより産業機器市場向けはほぼ前年同期並に止まりました。情報通信機器市場向けは端末向けがタブレット型情報通信端末等の需要が高水準に推移したことにより印刷基板を中心に前年同期に比べて増加いたしました。一方、基地局向けは前年同期において北米基地局市場向けの受注が活況でありましたが、当第２四半期連結累計期間においては客先需要が伸び悩んだ影響が大きく、情報通信機器市場向け全体で前年同期に比べ減少いたしました。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は57億82百万円（前年同期比3.7％の減少）となりました。

損益につきましては、品種構成の変化と円高の影響により、営業利益は１億87百万円（前年同期比41.3％の減少）、経常利益は２億11百万円（前年同期比31.7％の減少）、四半期純利益は１億25百万円（前年同期比47.2％の減少）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔産業機器市場〕

当セグメントの売上高は29億44百万円（前年同期比0.4％の増加）となりました。

ノイズフィルタは、環境・新エネルギーおよび工作機械市場向けは堅調に推移いたしましたが、半導体製造装置市場が調整局面に入ったことにより減少いたしました。

鉄道信号用ＬＣフィルタは整備新幹線の新規投資により増加いたしました。

また、自動車用厚膜印刷基板は東日本大震災の影響で減少いたしました。

営業利益は中国を中心とする海外市場開拓に向けた初期費用の増加等により71百万円（前年同期比42.3％の減少）となりました。

〔情報通信機器市場〕

当セグメントの売上高は23億64百万円（前年同期比5.7％の減少）となりました。

情報通信インフラ市場は、前第２四半期連結累計期間では北米基地局向け需要が拡大したことから、ＬＣフィルタ、カプラ・バランの売上高が増加いたしましたが、当第２四半期連結累計期間では、昨年のような需要の拡大がなかったことにより減少いたしました。

情報通信端末市場においては、タブレット型情報通信端末の需要拡大により厚膜印刷基板が大幅に増加いたしました。また、携帯端末用の積層誘電体フィルタも堅調に推移いたしました。

営業利益は売上高の減少と円高の影響により77百万円（前年同期比52.5％の減少）となりました。

〔その他〕

当セグメントの売上高は５億円（前年同期比17.2％の減少）となりました。

当事業の主な内容は上記に含まれない実装事業であり、本年７月に地上デジタル放送への移行が実施されたことにより需要がピークを越えたことから減少いたしました。

営業利益は製品構成の変化により収益性の高い製品が増加したことから43百万円（前年同期比48.1％の増加）となりました。

（２）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における業績の状況および下半期の市場動向等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成23年５月12日に発表いたしました平成24年３月期の業績予想を修正しております。詳細は本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,520	590,557
受取手形及び売掛金	3,725,408	3,798,048
商品及び製品	56,706	59,105
仕掛品	287,110	267,724
原材料及び貯蔵品	518,662	458,986
繰延税金資産	38,940	47,144
短期貸付金	3,499,884	3,679,972
その他	378,657	251,800
貸倒引当金	△587	△581
流動資産合計	9,107,300	9,152,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,888,718	4,875,698
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,511,022	△3,550,592
建物及び構築物（純額）	1,377,696	1,325,106
機械装置及び運搬具	7,033,211	7,158,355
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,314,438	△6,343,195
機械装置及び運搬具（純額）	718,773	815,160
土地	1,005,722	994,622
建設仮勘定	215,288	69,679
その他	497,014	509,422
減価償却累計額及び減損損失累計額	△449,683	△462,697
その他（純額）	47,331	46,725
有形固定資産合計	3,364,810	3,251,292
無形固定資産	56,771	46,267
投資その他の資産		
投資有価証券	206,144	180,704
前払年金費用	2,036,648	2,041,782
繰延税金資産	20,265	20,627
その他	179,887	119,439
貸倒引当金	△9,150	△9,150
投資その他の資産合計	2,433,794	2,353,402
固定資産合計	5,855,375	5,650,961
資産合計	14,962,675	14,803,716

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,076,716	1,011,865
短期借入金	180,000	160,000
未払法人税等	121,571	84,399
未払金	331,323	260,296
賞与引当金	379,718	377,261
役員賞与引当金	13,600	3,450
その他	149,029	169,998
流動負債合計	2,251,957	2,067,269
固定負債		
繰延税金負債	867,506	858,601
退職給付引当金	77,988	82,298
役員退職慰労引当金	39,991	48,656
資産除去債務	2,463	2,463
固定負債合計	987,948	992,018
負債合計	3,239,905	3,059,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,806,750	3,806,750
資本剰余金	3,788,426	3,788,426
利益剰余金	4,383,162	4,429,784
自己株式	△841	△855
株主資本合計	11,977,497	12,024,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,278	2,720
為替換算調整勘定	△268,005	△282,396
その他の包括利益累計額合計	△254,727	△279,676
純資産合計	11,722,770	11,744,429
負債純資産合計	14,962,675	14,803,716

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	6,005,791	5,782,138
売上原価	4,261,322	4,276,016
売上総利益	1,744,469	1,506,122
販売費及び一般管理費	1,425,981	1,319,115
営業利益	318,488	187,007
営業外収益		
受取利息	11,973	12,414
受取配当金	4,085	5,626
物品売却益	17,418	23,382
その他	14,348	11,495
営業外収益合計	47,824	52,917
営業外費用		
支払利息	865	768
為替差損	53,479	24,474
その他	3,041	3,543
営業外費用合計	57,385	28,785
経常利益	308,927	211,139
特別利益		
固定資産売却益	1,210	296
貸倒引当金戻入額	993	－
特別利益合計	2,203	296
特別損失		
固定資産売却損	－	3,900
固定資産除却損	3,208	3,764
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,863	－
投資有価証券評価損	－	9,696
その他	3,688	－
特別損失合計	23,759	17,360
税金等調整前四半期純利益	287,371	194,075
法人税、住民税及び事業税	47,870	78,617
法人税等調整額	2,085	△9,949
法人税等合計	49,955	68,668
少数株主損益調整前四半期純利益	237,416	125,407
四半期純利益	237,416	125,407

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	237,416	125,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,867	△10,558
為替換算調整勘定	2,615	△14,391
その他の包括利益合計	△20,252	△24,949
四半期包括利益	217,164	100,458
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	217,164	100,458
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間　（自平成22年４月１日　至平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	産業機器市場	情報通信機器市場	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,922,921	2,495,186	5,418,107	588,562	6,006,669	△878	6,005,791
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,464	11,655	22,119	15,783	37,902	△37,902	－
計	2,933,385	2,506,841	5,440,226	604,345	6,044,571	△38,780	6,005,791
セグメント利益	123,748	162,861	286,609	29,381	315,990	2,498	318,488

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、実装製品等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額2,498千円は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間　（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	産業機器市場	情報通信機器市場	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,937,075	2,350,186	5,287,261	496,877	5,784,138	△2,000	5,782,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,806	13,906	21,712	3,339	25,051	△25,051	－
計	2,944,881	2,364,092	5,308,973	500,216	5,809,189	△27,051	5,782,138
セグメント利益	71,368	77,325	148,693	43,499	192,192	△5,185	187,007

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、実装製品等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△5,185千円は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。